

# 「大地の作り」をわかりやすく解説 (期末テスト対策ポイント)

## 大地のつくり

### 教科書の説明

がけを見ると、地面の下がどのようなようすになっているか、分かることがある。

がけには、しま模様がみられることがある。

がけがしま模様になって見られるのは、「れき」「砂」「どろ」

「火山灰」などが層になって積み重なっているからである。

このように層が重なっているものを「地層」と呼ぶ。

教科書には「がけを見ると、地面の下がどのようなようすになっているか、分かることがある。」と書かれていても、言葉だけだとよくわからないね。どういふことか漫画で説明するよ！





ガケとは・・・  
地面が自然の力などで  
切れた状態になったもの



ふつう、地面の中の様子なんてわからないけれど、「がけ」は地面が切れているところだから、地面の断面図が見えるんだね。  
だから、「がけ」では地面の中の様子が分かるということだね！

教科書の「がけがしま模様になって見られるのは、「れき」「砂」「どろ」「火山灰」などが層になって積み重なっているからである。」とはどういうことだろう？

これもケーキの例で考えればカンタン。  
ケーキの断面図もしま模様だよ。これって、「イチゴクリーム」や「チョコクリーム」、「スポンジ」などが層になって積み重なっているからだよ。地面の中も、「れき」や「砂」、「どろ」や「火山灰」というものが積み重なって出来ているから しま模様に見えるんだね。

### 「れき」とか「火山灰」って何??

「砂」や「どろ」はよく見るから分かるけれど、「れき」や「火山灰」はピンとくるかな？

- 「れき」とは、「小さい石」のこと。  
「砂」と比べて大きい（粒の直径が2 mm以上）ものを「れき」と呼ぶんだ。
- 「火山灰」とは、「火山」の「灰」と書くけど、紙などを燃やして出来る「灰」とは違うよ。  
火山灰は、「火山から噴き出してきた細かい破片」のことなんだ。



では、教科書の「このように層が重なっているものを「地層」と呼ぶ。」  
 はどういうことだろう？

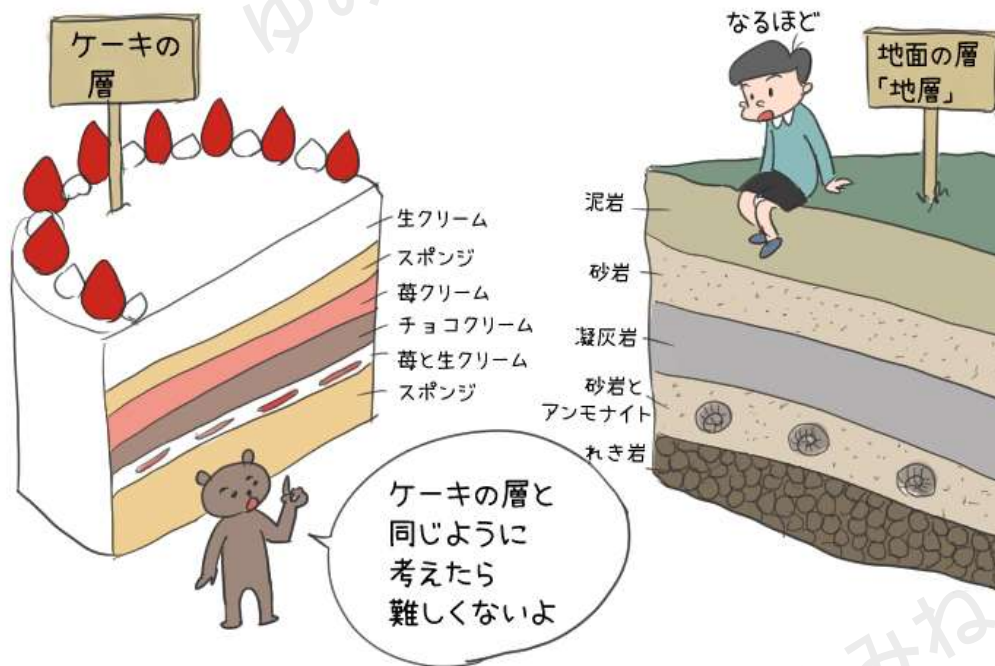
これもカンタンだね。

ケーキの中身だって、「生クリームやイチゴクリーム、チョコクリームなど  
 何層にも重なった豪華なケーキ」なんて言ったりするよね。

つまり、生クリームやイチゴクリームなどが層になって重なっているのは  
 「ケーキの層」なんだよね。

それと同じ。

地面の中も、「砂」や「れき」、「どろ」や「火山灰」が層になって重なっ  
 ているんだから、これを「地面の層」ということで、「地層」と呼ぶんだ  
 よ。



## 6年生はココを押さえればOK！「大地のつくり」

## 「大地のつくり」まとめ

- ・ 「**がけ**」とは、地面が自然の力などで切り崩されたもの。
- ・ 地面の中の様子は、「がけ」を見ると分かることがある。
- ・ 地面の中には、「**砂**」「**れき**」「**どろ**」「**火山灰**」などが**層**になって積み重なっているものがある。
- ・ 「砂」「れき」「どろ」「火山灰」などが層になって「**しま模様**」に見えることがある。
- ・ 「砂」「れき」「どろ」「火山灰」などが層になって出来たものを、「**地層**」と呼ぶ。

